

人の乗るゴンドラには絶対に使わないでください。ワイヤーは別途品。※本体なしでワイヤーかその他のみの場合は10日間保証

12-1 チルクライマー

※リミットスイッチは全機種装着済。
チルクライマー

※これだけ

注文時 ①本体の型式 ②頭部の形状：(A)標準型(B)玉掛型(C)フック型(D)シャクル型 ③ワイヤー(15M~200M)：(A)先端フック(通常はこのタイプ) (B)フックなし(シンプル入ロック加工) ④押ボタンコード(BC)の長さ：通常は10Mですが別途料金で、1速型なら260Mまであります(M)

※この機械は電動巻上機の特別教育対象外です→[19-4] 往復作業：フック(荷重)側でも戻手側でも加重可能な事です。

タイプD (100V) 250D型
タイプA・E (100V) 500DS型
タイプC (200V) 1020D型
タイプB (200V) 500DM型

別売品
コイルマチックセット (パネ式)ワイヤー巻取装置
専用台車 (フック付)
ワイヤー (フック付/フックなし)

別途料金
別途レンタルワイヤー (先端はフック付/フックなし/シンプルのみ/両方あり) 250KG用: 6.0ミリ×15M 30M 50M
500KG用: 8.0ミリ×15M 30M 50M
1,000KG用: 10.0ミリ×15M 30M 50M 60M 70M
2,000KG用: 12.5ミリ×15M 30M 50M

別途料金
長尺物押ボタンコード(10Mより長い場合は1速型なら260M、2速型なら220Mまで) 同時運転仕様：2台~4台まで1ヶ所の操作盤で同時と単独の運転ができます。但し1速型にしか対応できません。詳細→[12-2]
ワイヤーを本体にセット：ワイヤーの先端を本体に通して1M位出して庫します。但し台車付機にのみ対応です。
台車に本体をセット：現場でのセットは大変なので一体として出庫します。コイルマチックにセット：台車付コイルマチックに本体とワイヤーをセットして(パネ式)出庫しますが、単体のレンタルはしていません。

別売品
専用ワイヤー：先端がフック付とフックなしがあります。価格は同額です。一般のワイヤーではありません。特殊品です。

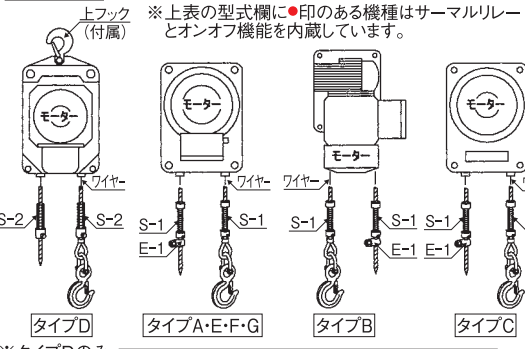
吊荷重(KG)	ワイヤー径(ミリ)×長さ(M)	型式	適応機種	商品コード
500	8.0 × 50	CM-0505	500DM	01216
	8.0 × 150	CM-0515	502DH	01219
1,000	10.0 × 50	CM-1005	1020DM	01226
	10.0 × 70	CM-1007	1022DH	01227
	10.0 × 150	CM-1015	1022DH	01229
2,000	12.5 × 50	CM-2005	2030D	01236
	12.5 × 100	CM-2010	2030DM	01238

- 電源コードは1M付で防水プラグ付。200Vタイプは20Aプラグ付です。250D型の電源コードは5M付です。
- 押ボタンコードは10M付ですがジョイント式なので1速型は260Mまで、2速型は220Mまであります。
- 返却時には必ずワイヤーを抜いて丸めてください。抜かずに未処理のまま丸めずに返却の場合は有料になります。
- 組込み前にワイヤーを伸ばしてヨリを充分に戻してください。
- 共吊りをする場合は1台の能力を約75%と見てください→[03-1]
- 2速型の押ボタンは軽く押すと低速に、強く押すと高速になります。
- ワイヤーは特殊品に付、一般(市販)のワイヤーでは使用できません。
- ワイヤーの先端は通常はフック付ですが、なし(シンプルのみ)もあります(同一料金)
- チルブロックの代りに市販のワイヤークリップやキークリップを使用するとワイヤーが傷付き、再使用が不能になります。
- タイプC・D・E・F・Gはオン・オフボタンと保護回路(サーマルリレー)が付いていますので15分で復帰します。
- 本体なしでワイヤーかその他のみのレンタルは10日間保証になります。
- モーターの定格時間は30分間ですので長尺物の場合は途中で同じ時間だけ休してから再び運転してください。
- リミットスイッチはフックで何度もたたかないでください。スイッチが破損すると本体も壊れます。

長尺物押ボタンコードもあります

商品名	吊荷重(KG)	電圧(V)	巻上速度(M/分)	速度																型式	自重(KG)	出力(KW)	定格電流(A)	ワイヤー径(ミリ)	タイプ	適応金車				電源コードの太さ(スケア)				商品コード				
				2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	10M	20M	30M	40M	50M	2.0							2.5	3.5	5.5										
チルクライマー	250	100	10.3(中速)	●																250D	16.0	0.6	9.5	6.0	D	75(S-75)	2.0	2.0	3.0	3.5	5.5	5.5	01201					
				500DS	37.0	0.6	11.1	8.0	A	100(S-100)	2.0	2.0	3.5	5.5	5.5	01211																						
	500	100	5.3(低速)	●																500DM	50.0	1.5	6.5	8.0	B	100(S-100)	2.0	2.0	2.0	3.5	3.5	01212						
				520DS	37.0	0.6	9.5	8.0	E	100(S-100)	2.0	2.0	3.5	5.5	5.5	01213																						
	500	100	5.2(低速)	●																520DM	38.0	0.9	3.5	8.0	F	100(S-100)	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	01214						
				820DM	61.0	2.2	8.6	10.0	G	125(S-125)	2.0	2.0	3.5	3.5	5.5	01221																						
	1,000	200	8.3(中速)	●																1020D	65.0	1.0	5.9	10.0	C	125(S-125)	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	01222						
				1020DM	77.0	2.8	12.0	10.0	B	125(S-125)	2.0	3.5	3.5	5.5	8.0	01223																						
	1,000	200	4.6(低速)	●																2030D	145.0	2.8	6.8	12.5	B	175(S-175)	2.0	3.5	3.5	5.5	8.0	01231						
				2030DM	145.0	4.8	11.5	12.5	B	175(S-175)	2.0	5.5	8.0	8.0	14.0	01232																						
2,000	200	4.1(低速)	●																502DH	63.0	1.4/2.8	6.8/14.0	8.0	B	100(S-100)	2.0	3.5	3.5	5.5	8.0	01215							
			1022DH	94.0	2.4/4.8	11.5/19.5	10.0	B	125(S-125)	2.0	5.5	8.0	8.0	14.0	01225																							
台車(フック付)	500・1,000	—	—	—																D-1000	29.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	670	595	410	01281		
	2,000	—	—	—																D-2000	53.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	900	616	480

定格時間 タイプD→20分 タイプFとG→連続 その他→30分



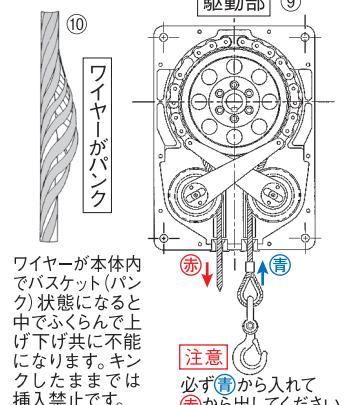
Z寸法表 左上の図参照(ミリ)

吊荷重(KG)	玉掛型			フック型			シャクル型		
	型式	Z寸法	型式	Z寸法	型式	Z寸法			
500	CT-05	225	CH-05	205	CS-05	265			
1,000(800タイプ)	CT-10	275	CH-08	205	CS-08	308			
1,000	CT-10	270	CH-10	205	CS-10	308			
2,000	CT-20	315	CH-20	290	CS-20	470			

※ワイヤーは●から入れて○から出します。
※ワイヤーを●から入れても、入りにくい場合は方向は間違っていないで思い切って○のボタンを押したままツンツンと左右にひねりながら少し強めに突き上げてみてください。少し硬いですが入って行きます。特に12.5ミリは注意。

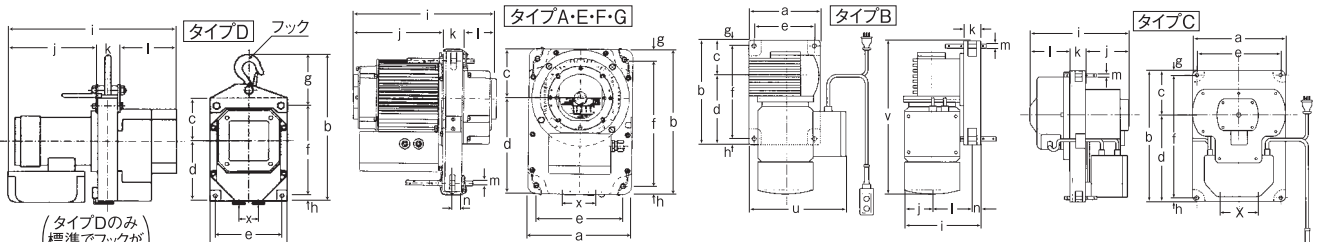
スプリング金物(S)とエンドクリップ(E)の内訳

ワイヤー径	タイプ	S-1	数	S-2	数	E-1	数
6ミリ	—	—	—	S-2-6	2	—	—
8ミリ	S-1-8	2	—	—	—	E-1-8	1
10ミリ	S-1-10	2	—	—	—	E-1-10	1
12.5ミリ	S-1-12.5	2	—	—	—	E-1-12.5	1



※○：コイルマチックを政府可能機 ●：オン・オフ及びサーマルリレー内蔵

12-2 チルクライマーの寸法表と同時運転仕様



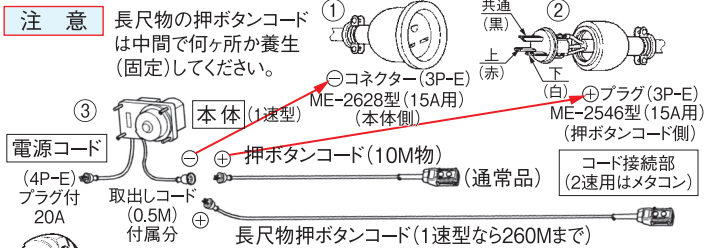
※250D型・500DS型・520DS型・520DM型・820DM型・1020D型は標準でリミットスイッチ付です。その他の機種も順次装着していきます。もし使用開始時に荷重側(青ベンキ)からワイヤーを組込んで巻上げた時にリミットスイッチのプレートまたはレバーを指で押してもモーターが停止しない場合は電源の接続が逆相ですので電源コードの◎と◎を現場の分電盤で入替えてください。サマルリレーも内蔵しています。

各部寸法表 X寸法:ワイヤーの間隔(ピッチ)

型式寸法(ミ)	250D	500DS	520DS	520DM	820DM	1020D	1020DM	1022DH	2030D 2030DM
タイプ	D	A	B	E	F	G	C	B	B
a	160.0	250.0	250.0	250.0	250.0	300.0	315.0	315.0	375.0
b	295.0	355.0	355.0	305.0	305.0	365.0	435.0	435.0	545.0
c	80.0	120.0	120.0	110.0	110.0	125.0	152.5	152.5	185.0
d	120.0	235.0	235.0	195.0	195.0	240.0	282.5	282.5	360.0
e	135.0	210.0	210.0	210.0	210.0	250.0	265.0	265.0	305.0
f	175.0	310.0	310.0	265.0	265.0	310.0	380.0	380.0	480.0
g	110.0	25.0	25.0	20.0	20.0	30.0	30.0	30.0	35.0
h	10.0	20.0	20.0	20.0	20.0	25.0	25.0	25.0	30.0
i	359.0	362.0	270.0	357.0	410.0	482.8	320.0	310.0	321.0
j	215.0	227.0	100.0	226.0	221.0	250.5	114.0	107.5	118.5
k	36.0	48.0	48.0	44.5	44.5	56.5	56.0	56.0	72.0
l	108.0	87.0	139.0	86.5	144.5	175.8	151.0	164.0	164.0
m	—	—	φ12.0	φ12.0	φ12.0	φ16.0	φ16.0	φ16.0	φ20.0
n	—	22.5	31.0	22.0	22.0	30.0	28.0	38.5	35.0
u	—	—	351.5	—	—	—	—	386.5	411.5
v	—	—	550.5	—	—	—	—	595.5	638.5
x	40.0	45.0	45.0	45.0	45.0	50.0	50.0	50.0	65.0
z	90.0	210.0	210.0	210.0	210.0	230.0	230.0	230.0	290.0

押ボタンコードの接続方式

電動ウインチ[9]とチルクライマー[12]の押ボタンコード(I方式に限る)は下図の様な接続方式になっています。本体から出ている取出しコードに押ボタンの付いたボタンコードをジョイントします。現場でジョイントした部分にビニールテープをしっかり巻いておいてください。



よくある質問

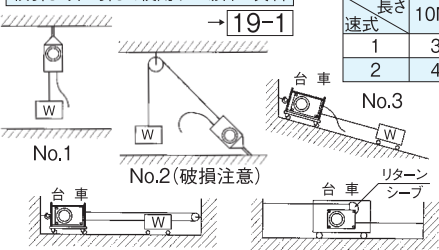
- Q. 電源(200V)を接続して押ボタンを押してもまったく動かない。
- A. 逆相防止装置が内蔵されていますので分電盤内で電源コードの◎と◎を入れ替えてください。
- Q. 上げか下げのどちらかしか動かない。
- A. (左下図参照)
- Q. 長い押ボタンコードが多いので途中で断線しているかもしれません。

同時運転仕様 2台~4台を1ヶ所の操作盤で同時と単独の操作が可能です。但し適応機種は1速型のタイプのみです。オプションで操作盤から更に押ボタンコード(BC-23型)を出せば離れた所からでも遠隔操作が可能です。

同時運転仕様で問い合わせと注文の時 下記を確認してから連絡ねがいます。

- ① 本体の型式(1速型のみ) ② ワイヤーの長さ(M) ③ 台数(1台~4台) ④ 各機(A~D)の操作コード(CC)の長さ(M) ⑤ 各機(A~D)の電源コード(GC)の長さ(M) ⑥ 使用期間
1. 下図は4台の同時運転ですが、2台・3台でも使用可能です。
2. 操作コード(CC)と電源コード(GC)の長さは各機毎に異なる場合がありますので、10M単位で各機毎に指定ねがいます。
3. 電源コードは通常本体から1M付ですが、250D型は5M付属しています。200Vの電源コードは20A用プラグ付ですがもし8スケア(30A)のコードとジョイントする場合には、変換コード(HC2-8032型)が必要です。
4. 使用開始時には操作盤に必ず1台ずつ5Pメタコンを接続して、切替スイッチを使い、1台・1台単独で①と②の運転方向が同一方向で正しいか確認してください。もし①と②が反対だったら、その機械だけの電源配線が逆相と考えられます。その時は現場の分電盤で、その機械だけの配線の◎と◎を入替えてください。
5. 複数台で同時に使用する(多点吊り)場合(同時運転はこれに当たる)は1台の能力を約75%と見てください→[03-1]
6. 同時運転はまったくの同調ではありません。長い距離の作動や各機の加重状態により速度が多少は異なる場合がありますのでその場合は切替スイッチ(A~D)で各機の状態を調整してください。

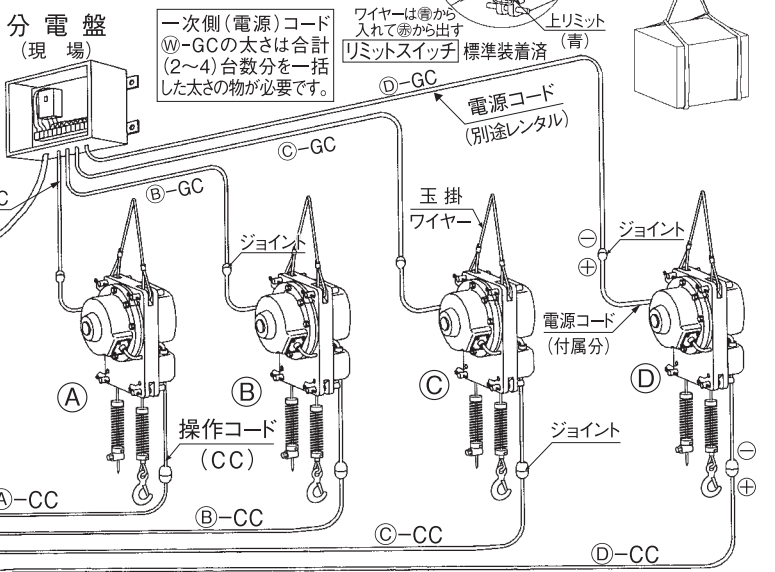
横引き・斜め引きで使用する場合の資料



※ご希望でしたら現場の概略図をFAXしてください。設置方法や機種選定の提案をさせていただきます。
 ※操作盤は簡易型です。安全確保と誤作動防止のため、必ず分電盤では1つのブレーカーにすべての電源コードを集めて配線してください。

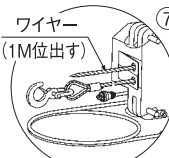
押ボタンコードの重さ(KG)

長さ	10M物	100M物	プラス10M毎
1	3.0	23.7	2.3
2	4.0	27.4	2.6



ワイヤーを本体にセット

あらかじめワイヤーを出庫時に本体から1M位出しておく。但し台車付機のみ適応(別途料金)



料金について

通常のチルクライマーのレンタル料金に下記の料金がプラスされます。(但しこれらは別途料金として初回のみ請求)

- ① 操作盤の使用料
- ② 各機の調整料
- ③ 操作コード(CC)の使用料

電源コード(各機に付属分以外の長尺物:GC)→[54-1]
 操作盤用押ボタンコード(BC-23型):長さを指定(M)
 料金は[06-C]の下段